Topics 3

愛知県の空の玄関口"次なるステージへ" 中部国際空港2本目滑走路の計画進む

整備の概要

- ・補修時の運航制限などの課題を解消するため2本目の「代替滑走路」整備を計画
- ・現滑走路の東側約210mに、長さ約3,290mの新滑走路を建設
- ・2025年度に着工し、2027年度中の供用開始を目指す
- · 完成後は発着能力を約1.2倍に拡大し、24時間運用体制を強化
- ・増加する訪日外国人旅行者(インバウンド)需要に対応し、国際線の増便を可能に(表6)
- ・将来的には、西側海域の埋立による「新滑走路」整備も構想中









表6-2) 訪日外国人旅行者数の 国・地域別ランキング(2024年)

1位	韓国	約881万人	
2位	中国	約698万人	
3位	台湾	約604万人	
4位	アメリカ	約272万人	
5位	香港	約268万人	

2024年の観光消費額は 約8.1兆円となり、自動車 に次ぐ第二位の輸出産 業に! 愛知県の観光需要 のさらなる取り込みに向 けて今後も空港の拡充 整備を応援していきます



出典)写真:中部国際空港将来構想推進調整会議2021年12月「中部国際空港の将来構想」 表6-1.2: 日本政府観光局(JNTO)[訪日外客統計]

日々全力投球!



団有志で国際教



ニアリング労組に



でサンアクア

TOTO㈱を視察

経済労働委員会 9/20



トヨタ自動車下山 9/27 工場創立50周年 式典に参列





YouTube &





現職: 2023年 愛知県議会議員(1期) デジタル化・地方創生調査特別委員会 国民民主党愛知県連 幹事長代理 ※前職は参議院議員 浜口誠 秘書







愛知県議会議員(豊田市選出)

て世代ど真ん中!未来への責任を果たす



県政レポート Vol.11 令和7年11月号

T471-0868 愛知県豊田市神田町1-1-1 西山地産ビル5階 TEL: 0565-47-8056

FAX: 0565-47-8057

日頃のご指導ご支援に心より感謝申し上げます。

半年間にわたり開催された大阪・関西万博が盛況のうちに閉幕しました。 世界各国の最先端技術や文化に触れ、目を輝かせる子どもたちの姿を 拝見し、こうしたイベントが未来を担う世代に与える影響の大きさを改め て実感しました。

来年の秋には、いよいよ愛知県を舞台にアジア競技大会・アジアパラ 競技大会が開催されます。45の国と地域が集い、スポーツの最高峰を 間近で体感できる絶好の機会を、県民の皆さんとともに盛り上げ られるよう、県議会としてもしっかりと準備を進めてまいります。 朝晩に冷え込む季節となってきましたので、皆様くれぐれも

ご自愛ください。

Topics 1

愛知県議会9月定例議会(9/22~10/15) 県民生活、福祉向上に資する補正予算案を可決・成立

予算の注目ポイント

パーキング・パーミット制度開始に向けて

- (予算額:12.678千円) ●歩行が困難な要配慮者に 対して利用証を交付
- ●障害者等用専用駐車区画の対象を明確化し、 不適切な駐車を抑制し、適切利用を図る
- ●2026年6月の制度開始に向け、 事務局設置や広報啓発等の 準備を進める

対象者:障害者、要介護者、 難病患者、妊産婦、 けが人等の歩行困難者



新たな一時保護所の整備 (予算額:2,508,081千円)

- ●経年劣化が進む三河地区の一時保護所を移転整備
- ●温かみのある生活環境となるよう居室、リビング、 トイレ、浴室等が一体の居住環境を整備
- ●2029年度に供用開始予定

整備概要:

- ・1階鉄筋コンクリート造、2階木造 (屋内運動場は木造)
- · 敷地面積7,000㎡、 延床而積3.600㎡
- ・定員は60名

県営都市公園大高緑地の将来構想を検討

- (予算額:178,470千円) ●2021年に廃止された プール跡地や未整備区域の活用
- ●公園の快適性・利便性向上
- 環境影響調査や民間活力を導入
- ●調査結果を踏まえ、 2026年度末を目途に 将来構想を公表



交通安全対策の推進 (予算額:118,366千円)

●交通事故多発交差点における、 交通安全施設の緊急整備

信号灯器、道路標識、標示の整備

- ・信号灯器のLED化 208灯
- ・道路標識の更新 614本
- ・道路標示の更新 190.5km



■子育て世帯の救世主! 「孫休暇」制度の導入

あべの質問

- ●男性の育休取得率は37.3%で女性(94.4%)より低水準
- ●中小企業ほど育休取得率が低く、特に、職場や上司の理解不足が課題(表1、2)
- ●意識改革には祖父母も育児に 参加できる「孫休暇」導入が有効
- ●県職員に孫休暇を率先導入し、 県内全体で子育て支援の機運 を醸成すべき



表1)企業規模別 男性育休の取得率

企業規模	100~299人	22.2%
	300~999人	37.5%
	1,000人以上	39.1%

出典)愛知県2024年「労働条件·労働福祉実態調査」

表2)男性社員が育休制度を利用しなかった理由

収入を減らしたくなかったから	41.4%
上司や職場の理解がなかったから	27.3%

出典)厚生労働省「2020年度 仕事と育児等の両立 に関する実態把握のための調査研究事業」

人事局長の答弁

- ●孫休暇は子育てしやすい職場や地域づくりに貢献。さらに、孫がいる職員の働きがいにもつながる
- ●今後は職員のニーズの把握を行い、休暇制度全体の中で、どのような方策を取ることができるのか研究していく

■ 大規模地震への備え! 住宅の耐震化

あべの質問

- ●令和6年能登半島地震では、新耐震基準以降の住宅の 倒壊被害は少ない(表3)
- ●愛知県は2030年までに約25万戸の耐震化を目指すが 進捗は鈍い(表4)
- ●今後は、高齢者や過疎地域、要配慮者宅を優先した耐震 化推進が必要
- ●工期が短く安価な「制振工法」も補助対象だが認知度は

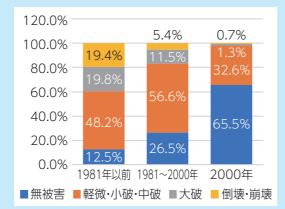
低く、周知徹底が課題

大村知事の答弁

●愛知県は耐震診断で全国1位、 耐震改修で全国2位という高い 実績(県の補助件数累計)

●今年度は「建築物耐震改修促進計画」を見直し。今後も県民の生命と財産を守るため、住宅の耐震化にしっかりと取り組んでいく

表3) 令和6年能登半島地震 建築年代別の倒壊・崩壊の割合



出典)国土交通省「令和6年能登半島地震の 建築物構造被害について」

表4)木造住宅耐震改修費補助事業の実績(愛知県)(戸数)

R元	R2	R3	R4	R5	R6
493	327	382	320	308	570

出典)愛知県建築局住宅計画課調べ

建築局長の答弁

- ●県職員が市町村と連携し、昨年から山間部等で戸別訪問を実施。高齢者宅に耐震化やシェルターの重要性を説明し、耐震診断・改修の実施につなげる有効な取り組みとして推進中【2024年度:11市町約320戸、2025年度:4市町約160戸(8月末時点)】
- ●今後は、耐震化に関するパンフレットをリニューアル。QRコードで制振工法など低価格耐震改修情報にアクセス可能にし、周知・啓発を強化する

■豪雨災害への備え! 家下川の整備

あべの質問

- ●台風15号で豊田市南部の家下川が越水し、工場や 住宅に甚大な浸水被害
- ●新明工業㈱センター上郷が浸水し、リフト冠水・操業 停止で地域経済にも影響
- ●家下川は国の大規模特定河川事業に採択、2028年 度まで4年間をかけて改修予定
- ●豪雨災害の頻発を受け、改修の緊急性・早期対策の 要望が強い

建設局長の答弁

- ●工事全体の完成に先立ち、2028年度の出水期 を目途に、河川計画に位置付けた流下能力を確保した通水を開始する
- ●本年7月と9月の浸水被害が発生したことを踏ま え、施工段階ごとのさらなる追加の対策を行う









▲9/16 新明工業㈱センター上郷の浸水被害状況を調査





■【経済労働委員会】

外国人材の活躍、定着に向けた「つたわる」日本語

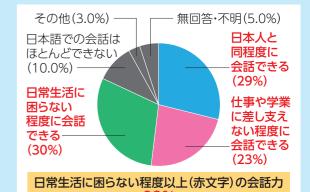
あべの質問

- ●愛知県の在留外国人は33万人超で全国3位(県内総 人口に占める割合は約4.5%)
- ●外国人労働者の多くが会話力に自信を持ち就労意 欲も高い(表5)
- ●外国人材の定着には、日本人側が「つたわる」日本語 で円滑に意思疎通を図る意識が重要

就業促進課担当課長の答弁

- ●議員指摘の通り、相手に伝わりやすい・やさしい日本語を用いたコミュニケーションは、職務の円滑な遂行や労働災害防止、外国人材の職場定着に重要
- ●今後も中小企業への助言や、日本 人社員向け研修の提案などを通 じ、理解促進に努めていく
 - ▶4/26「つたわる」日本語専門講師の スプラウト合同会社 横井代表による実践講座

表5)外国人の日本語での会話力



出典)出入国在留管理庁 「2020年8月 在留支援のため のやさしい日本語ガイドライン」



